

第70回 キリストの教会 全国大会 in 秋田

おもてなし委員長挨拶

本吉 眞

全国の皆様、こんにちは！

秋田大会のお申込みが始まり、皆様からお申込みが続々と届けられる中、私共の準備も神様のお導きをいただき、進んでおります。

神様の「地の果てまでも」という大宣教命令は19世紀に広大なアジアでも生かされました。ガルスト宣教師らは、小さな島国の日本で、イエス様の福音を伝えたいと心を燃やし、その第一歩を福音未踏の秋田に選びました。彼らは日本を愛し、命までも捧げました。現在、私たちがイエス様に繋がっていることは、このような方々のお働きがあったからです！

今夏はぜひ秋田にいらしてください。ご自分に繋がる福音の種が、秋田で蒔かれていたことを、お確かめになれることと思います。

秋田への旅のご相談やお手伝いは、ご遠慮なくおもてなし担当のわたくし、本吉までご連絡下さい。

最後に一言！お早目のご参加決断で、交通費の大幅な節約ができます。飛行機は75日前まで（目安は6月5日!）の予約が、新幹線も2カ月位前までの予約がお得です。インターネットが得意でない方はご遠慮なくお申し付けください。

もちろん、大会直前でも、参加可能になりましたら、是非ご相談ください！



おもてなし委員長への連絡先：携帯 090-1430-6974 FAX045-304-2812

第70回 キリストの教会全国大会 in 秋田

テーマ：「育てて下さる神」 Iコリント書3：6

開催期間：2019年8月21日(水)～23日(金)

会場：秋田市にぎわい交流館 AU

事務局：横須賀第一キリストの教会 横溝健正

TEL・FAX：046-853-8224 Eメール：kirisutonokyokai@gmail.com

ホームページ：http://kirisutonokyokai-taikai.net/

郵便振替口座番号：00140-6-635215

加入者名：キリストの教会全国大会

2019年 キリストの教会 全国大会 in 秋田 青年会 (中1～大4)

毎晩、大会の礼拝が終わったら一緒に集まって、ゲームをしたり、
おやつを食べたり・・・ユースだけの礼拝をしましょう。

日時： 8月21日、22日の夜 9:30～11:00

場所： AU 3F ミュージック工房1

責任者： ターナー・ティム (町田キリストの教会、写真左)



Sail Away!

ふね たび パウロと船の旅にしよう！



たいかいがっこうのごあんない

あきたにきたら、たいかいがっこうにもきてね。

せいしょのおはなし、ゲーム、こうさくもするよ！

対象年齢： 年中から小6まで

大会学校は、メインセッションで礼拝メッセージのある間に開催します。

21日	夜7時から8時半
22日	午前10時半から12時と夜7時から8時半
23日	午前9時半から11時

合計4回。ご質問等は、担当 大塚までお気軽にご連絡ください。
町田キリストの教会 電話042-791-4600



《大会期間中の食事に関して》

大会事務局長 横溝健正

全国の主にある兄弟姉妹の皆様、

いよいよ今年の全国大会まで残すところ3か月を切りました。全国から次々と申し込みのご連絡をいただいています。お返事の作業が遅れ気味で申し訳ありません。事務局への申し込み締め切りは**7月15日(月)**となっています。まだ事務局へのお申し込みがお済でない方は、どうぞお早めに。

会場のこともあり、例年の大会と違う点がいくつかできてしまいました。皆様にはわかりにくい等のご不便をおかけしています。申し込みの事もそうですが、もう一つ、食事の事があります。大会期間中、全員で食べる食事は**8月22日**の昼食一回だけです。あとは各自でとっていただくことになります。

しかし、逆にこれは秋田でのグルメを、各人の好みに合わせて堪能できるチャンスでもあります。会場の近くにも様々なお食事処があります。どうぞこの機会にお楽しみください。

皆様のお出でを心よりお待ちしております。



食 美味しく歩こう

きりたんぼ

秋田県の代表的な郷土料理で、新米を炊いて粗くつぶし、杉の棒に巻き付けて焼いたもの。比内地鶏のだし汁で煮込む「きりたんぼ鍋」や、味噌をつけて焼く「味噌たんぼ」を楽しむことができる。



稲庭うどん

江戸時代初期から湯沢市稲川地区に伝わる干しうどん。滑らかな舌触りで、細めながらコシが強い。手延べや手鞠いといった昔ながらの技法にこだわって作られている。



秋田かやき

浜の漁師が鍋の代わりに貝を使って料理したのがはじまりといわれる秋田市のB級グルメ。季節の魚や野菜、山菜などを味噌、塩、醤油、塩魚汁などで煮込む。市内の郷土料理店でどうぞ。



金萬

上質な白あんをカステラ状の皮で包み丁寧に焼き上げた、風味豊かな和菓子。秋田といえばこれ!といわれるほど県民に愛される銘菓。



しとぎ豆がき

秋田米を使用したおかき。さくさくの香ばしい黒豆が入っている。一度食べると止まらなくなるこの美味しさは一食の価値あり。



さなづら

ふるさと秋田の山ぶどうを使った老舗の銘菓。甘酸っぱく濃厚で、ワインのような深い味わい。秋田のお土産としても人気の商品です。



第70回キリストの教会全国大会献金報告

2019年(平成31年)4月30日現在

《会計報告》

前回迄の献金合計額	1,336,000
仮屋キリストの教会	10,000
沖縄キリストの教会	50,000
東区キリストの教会	10,000
狭山キリストの教会	20,000
明石キリストの教会	20,000
桜山キリストの教会	40,000
小川幸男氏	50,000
平良キリストの教会	20,000
旭ヶ丘キリストの教会	20,000
串木野キリスト教会(1、2回)	20,000
福永重子氏	10,000
紀南キリスト教会	15,000
若葉キリスト教会	50,000
吉野キリストの教会	20,000
源河キリストの教会	20,000
合 計	¥1,711,000

全国の愛する教会と兄弟姉妹から、たくさんのご支援と尊い献金をお送りいただき、感謝するとともに、聖書に約束されていますように「神様が天の窓を開いて、あふるる恵みを注いでくださる(マラキ3:10)」ようお祈りいたします。

新しい時代がはじまりました。私たちの「キリストの教会」にとっても、新しい時代に突入しています。第2次世界大戦後、米国から多くの宣教師の先生方が送られ、日本全国に70を超える教会が建てられました。時代は移り、宣教師は少なくなりました。教会員も高齢化の時代を迎え、今後の私たちのグループが、新しい時代にどのような状態を迎えるかを考えるよい機会です。その意味でも今大会において、「日本におけるキリストの教会の歴史を振り返り、今後の展望を神様の導きの下に、共に祈る全国大会」は、神様からの深い感動と祝福が与えられることは、大いに期待されます。

秋田でお会いしましょう！

会計 柴田 年世
大澤 幸子

